

飛び超えて学ぼう。
学んでつながろう。

Super Jump and Learn and Connect.



超福祉の学校

SUPER WELFARE SCHOOL @SHIBUYA

主催：NPO法人ピープルデザイン研究所

共催：文部科学省、渋谷区、東京都教育委員会、株式会社丹青社

2026.7. NPO法人ピープルデザイン研究所



飛び超えて学ぼう。
学んでつながろう。
Super Jump and Learn and Connect.

従来型の福祉とは一線を画す“超福祉”な学び舎 ——

学びに困難を抱える方々の実践やアプローチが、誰もが学ぶことができる未来のモデルとなる。「超福祉の学校@SHIBUYA」は、その視点から、日本のみならず世界の学びの最先端事例を、渋谷から発信するイベント。2018年よりスタートし、文部科学省・渋谷区・東京都教育委員会・株式会社丹青社の共催、NPO法人ピープルデザイン研究所 主催で開催しています。

今年はシンポジウムに加えて、展示体験「超福祉の図書館」も併催します。シンポジウムでは、障害当事者・研究者・教育関係者・企業・クリエイターなど多種多様なゲストが登壇。最先端の学びの実践事例を、オフライン／オンライン／アーカイブで発信します。

展示体験「超福祉の図書館」は、公園・図書館・美術館・博物館を混在させた、誰もが肩を並べて遊びながら学べる"室内型公共空間"がテーマ。さらに、感覚を"マイナス"するのではなく"プラス"する「超福祉なセンサリールーム」を軸に、視覚・聴覚・触覚に加えて、固有覚・前庭覚を刺激する、これまでにない空間を提案します。

常識・領域・立場、そして距離・時間さえも飛び超え、多くの人が集まり、出会い、共に学び、共に生きるためのアクションが生まれる場所を目指します。

■ 主催等（予定）

主催 ： NPO法人ピープルデザイン研究所
共催 ： 文部科学省、渋谷区、株式会社丹青社 ほか
特別協力： 東急株式会社、渋谷ヒカリエ、 株式会社丹青ディスプレイ
協力 ： MUZIKA、camp4、ノクチ基地、他

1) シンポジウム

令和8年11月26日（木）～29日（日）の4日間
11：00～20：30
※会場設営・搬入：11月25日（水）14時～21時
※撤収：11月29日（日）18時～22時

2) 展示・体験

令和8年11月26日（木）～12月1日（火）の7日間
11：00～20：00
※会場設営・搬入：11月25日（水）14時～21時
※撤収：12月1日（火）18時～21時
※予備日：12月2日（水）午前中

■ 会場

渋谷ヒカリエ8F 8/
シンポジウム：8/COURT、展示・体験：8/CUBE1,2,3
※シンポジウムはYouTube LIVEにて同時オンライン配信

1) シンポジウム

4日間で最大18本のシンポジウムを開催予定。

会場、YouTubeでのライブ配信、同アーカイブ配信の3パターンでの展開で、時間と場所を飛び越えて多くの方にご視聴いただけます。例年、全国各地や世界ともオンラインで繋ぎながら、生涯学習、学び、ダイバーシティ&インクルージョンなどをテーマに、多種多様なゲストとテーマで開催されています。またシンポジウム以外にトークショーやワークショップなども実施可能です。



1) シンポジウム：タイムテーブル

	11月26日(木)	27日(金)	28日(土)	29日(日)
11:00 - 12:30	オープニング			
13:00 - 14:30				
15:00 - 16:30				
17:00 - 18:30				
19:00 - 20:30				撤収作業

※コンテンツは現在企画中。多種多様なゲストにご登壇いただく予定です。

2) 展示体験：会場について

渋谷駅直結、渋谷ヒカリエ8Fのクリエイティブスペース「/8」の「COURT」と「CUBE」で展開します。



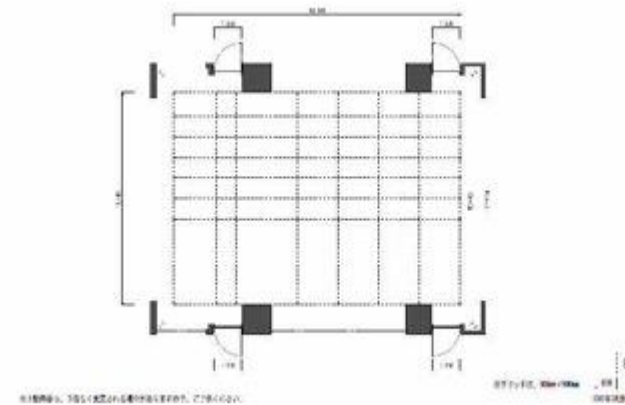
@ COURT

令和8年11月26日(木)～29日(日)の4日間

11:00～20:30

※会場設営・搬入：11月25日(水) 14時～21時

※撤収：11月29日(日) 18時～22時



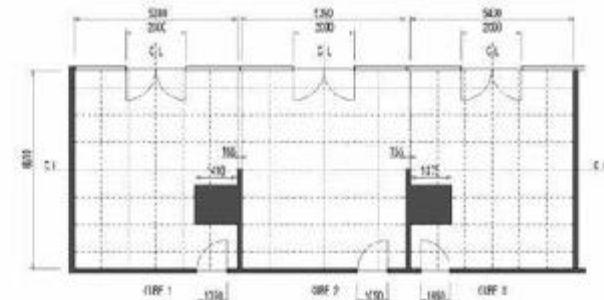
@ CUBE

令和8年11月26日(木)～12月1日(火)の7日間

11:00～20:00

※会場設営・搬入：11月25日(水) 14時～21時

※撤収：12月1日(火) 18時～21時 (予備日：12月2日(水) 午前中)



2) 展示体験：テーマ



「超福祉の図書館」では、公園・図書館・美術館・博物館などを混在させた、まったく新しいインクルーシブな“室内型公共空間”のあり方を提示しています。

図書・アート・音楽・テクノロジー・遊具などを、みて・きいて・ふれて、体を動かし感じながら、誰もが肩を並べて、遊びと学びを楽しめる"体験型展示空間"です。

多種多様なコンテンツを通じて、視覚・聴覚・触覚に加え、固有覚（手足の動き・位置・力加減など）と前庭覚（体のバランスやスピード感など）を適度に刺激。感覚刺激を"マイナス"するのではなく"プラス"する、"超福祉"な「センサリールーム」をお楽しみください。

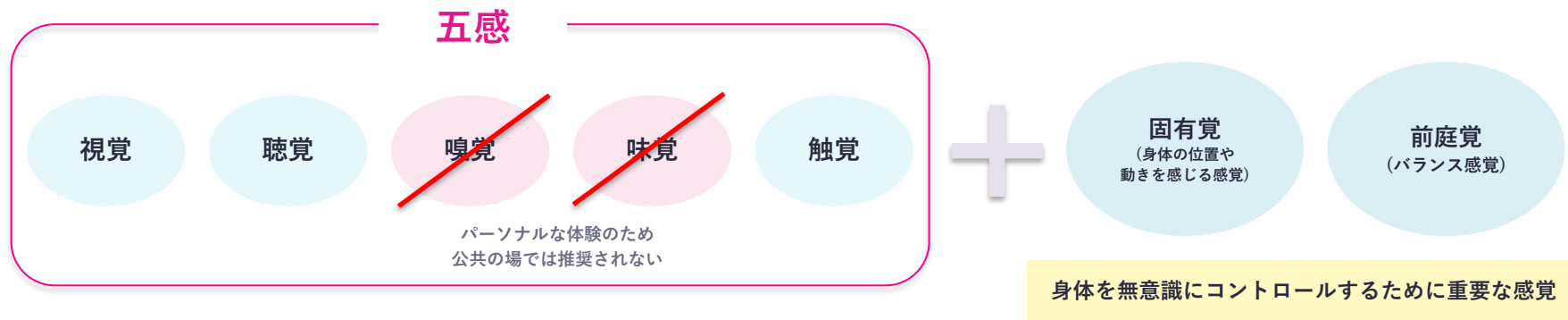
2) 展示体験：テーマ

■ “超福祉”なセンサリールームの考え方

感覚を"マイナス"するのではなく"プラス"する。

五つの感覚（**三感** + **固有覚** + **前庭覚**）を刺激し、感覚統合を促す体験を提供。

一人ひとりが持つ「感覚特性」の違いを、神経多様性（ニューロダイバーシティ）の視点から学ぶ。



（感覚統合の目的）

子どもにとって：適切な発達のための土台づくり

おとなにとって：より快適な生活を送るためのメンテナンス（ストレス軽減、集中力向上、身体感覚の再認識など）

2) 展示体験の様子



2) 展示体験の様子



JTBコミュニケーションデザイン様が主催する展示会「WELL-BEING TECHNOLOGY」と連携し、「感覚」や「学び」をテーマにしたテクノロジーの展示を展開します。また12月に東京ビッグサイトで開催される同展示会にて「超福祉LAB」を展開します。



ご出展・ご協賛について

① 展示体験ご出展プラン

展示体験の出展プランは、4種類ございます。

連携している展示会「WELL-BEING TECHNOLOGY (東京ビッグサイト) 」や、
常設拠点の「Shibuya well-being Lab. (渋谷区勤労福祉会館) 」との特別プランもご用意しています。
詳しくはお気軽に事務局かご担当者へお問い合わせください。

プラン名	超福祉の学校 / 超福祉の図書館 11月26日(木)~12月1日(火) @渋谷ヒカリエ	WELL-BEING TECHNOLOGY 展 12月16日(水)~18日(金) @東京ビッグサイト 南ホール	Shibuya well-being Lab. 2026年10月~11月の間 の火・木のみ10日間程度 @渋谷区勤労福祉会館内	出展料
超福祉の学校 / 超福祉の図書館 プラン	●	—	—	20万円～
WELL-BEING TECHNOLOGY 特別プラン	●	●	—	40万円～
Shibuya well-being Lab. 特別プラン	●	—	●	40万円～
ALL プラン	●	●	●	50万円～

※ 各プランの詳細につきましてはお気軽にお問い合わせください

※ 出展料はすべて税別表記です。

① 展示体験ご出展プラン



1 超福祉の学校 / 超福祉の図書館

主催 NPO 法人ピープルデザイン研究所
場所 渋谷ヒカリエ8F / 8 COURT, CUBE

日程 2026年11月26日（木）～12月1日（火）
期間・時間 6日間／11:00-20:00
備考 ※最終日12月1日は18時まで

2 WELL-BEING TECHNOLOGY 展

主催 株式会社JTBコミュニケーションデザイン
場所 東京ビッグサイト 南ホール

日程 2026年12月16日（水）～18日（金）
期間・時間 3日間／10:00-17:00

3 Shibuya well-being Lab.

主催 渋谷ウェルビーイング・ラボ
場所 渋谷区勤労福祉会館内

日程 2026年10月～11月の間（予定）の火・木のみ
期間・時間 10日間程度／11:00-17:00

料金に含まれる内容とメリット

- ・会場利用料／会場音響・映像設備／YouTube LIVE 配信＋アーカイブ／情報保障（音声文字翻訳ソフト FUJITSU LIVE TALK）
- ・会場備品レンタル（モニター、椅子等）／イベントHP・SNSでの広報（2025年HP閲覧 12万PV／47都道府県・699市町村からのアクセス）
- ・事務局による訴求効果を高める企画サポート／登壇者の紹介／新聞・TV・ラジオ・WEB等による取材と露出の可能性（2025年メディア露出 52件）
- ・多様な属性の参加者への訴求（2025年参加者 約5,621人／会場 2,145人・視聴者 3,476人）

※ 会場内での設置場所・レイアウト・体験実施方法等は主催者側のディレクションとなります。

※ 期間中、会場には説明・体験対応の人員配置をお願いいたします。